

# 2013 年度 入学試験問題

## 日本史 B

(試験時間 13:25~14:25 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。

I 次の〔A〕～〔C〕の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(30点)

〔A〕 平清盛は、後白河法皇との対立を深めた結果、1179年に法皇を幽閉し政治の実権をうばった。さらに翌年には自分の孫にあたる安徳天皇を即位させた。これに対し、以仁王は 1 とともに平氏打倒の兵をあげ、諸国の武士や大寺院に挙兵への呼応を命ずる 2 を発した。伊豆に流されていた源頼朝や信濃の 3 など諸国の源氏をはじめとする地方武士団や興福寺・園城寺などの大寺院がこれに応じたため、全国的規模での内乱に発展していった。この間清盛は、都を 4 に移し内乱をのり切ろうとしたが、貴族層の反発が大きく、半年ほどで平安京に戻った。

〔B〕 源頼朝は、挙兵以後、北条氏や三浦氏などの東国の武士たちと主従関係をむすんで、彼らを御家人として組織した。鎌倉に入った頼朝は、このような御家人たちを統率するために、1180年、5 をおき 6 を別当にすえた。1184年には公文所を開設して 7 を別当に起用し政務を担当させたほか、問注所も設けて、8 を執事として裁判実務にあたらせるなど支配機構の整備をすすめた。

〔C〕 北条義時は、1223年、諸国の国衙に土地調査を命じ、台帳である 9 を作成させ、地頭の任命や御家人の軍役負担の基準とした。義時のあとをついで執權となった北条泰時は、政治の一新をはかるとして、1225年、執權の補佐役として 10 を設け、叔父の 11 を就任させた。また、政務に練達した武士を選んで評定衆とし、彼らの合議により政務と裁判を行わせた。1232年、泰時は、裁判において評定衆の行う判断の基準として、頼朝以来の先例や 12 とよばれた武家社会の慣習の蓄積をもとに御成敗式目を制定した。

問(1) 空欄 1 ～ 12 にあてはまる語句を、漢字で解答欄に記入しなさい。

問(2) 下記の〔a〕・〔b〕の史料（適宜読み下し等の修正をしています）は、〔C〕の下線部分「御成敗式目」の一部である。空欄①～③にあてはまる語句を、漢字で解答欄に記入しなさい。ただし、同じ番号の空欄には同じ語句が入る。

〔a〕

一 諸国守護人奉行の事

右、右大将家の御時定め置かるる所は、①・謀叛・殺害人く付たり。  
夜討・強盜・山賊・海賊よ等の事なり。しかるに近年、代官を郡郷に分ち補し、  
公事を庄保に充て課せ、国司にあらずして國務を妨げ、地頭にあらずして地利  
を貪る。所行の企てはなはだもつて無道なり。そもそも重代の②たり  
といへども、当時の所帶なくば駆り催すにあたはず。兼てまた所々の下司庄官  
以下、その名を②に仮り、国司・領家の下知を対押すと云々。しかる  
がごときの輩、守護役を勤むべきの由、たとひ望み申すといへども、一切催を  
加ふべからず。・・・以下略・・・

〔b〕

一 女人③の事

右、法意の如くばこれを許さずといへども、大将家御時以来當世に至るまで、  
その子なきの女人ら所領を③に譲り与ふる事、不易の法勝計すべから  
ず。しかのみならず都鄙の例先蹟これ多し。評議の處もつとも信用に足るか。

II 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(20点)

17世紀後半から18世紀はじめにかけて、上方を中心に多彩な元禄文化が花開いた。

大坂の町人井原西鶴は、1 をもとにして、2 とよばれる本格的な小説を書いた。西鶴の作品は、上方町人の世界を通して営利や享楽の生活をありのままに描いた作品が多く、町人のあいだで広く読まれた。

近松門左衛門は、世間の義理と人情のからみあいや、意地や体面などからうまれる人々のよろこびや悲しみなどを3 や歌舞伎の脚本に書いた。

歌舞伎は、17世紀中期に若衆歌舞伎が禁止されたあと、元禄期には成年男子の演ずる4 の時代となった。それとともに、容色と踊りを中心とする演舞から、筋立てと写実的な技芸を中心とする演劇的なものに変化した。俳優には、上方に和事の名手といわれた5、女形の芳沢あやめがあらわれ、江戸には荒事の名手初代市川団十郎がでて人気を得た。

絵画では、京都の豪商出身の尾形光琳が、6 の画風をとりいれつつ、独自の構図と色彩をもった装飾画を大成した。江戸では、民衆の姿を描いた浮世絵が流行した。はじめは肉筆がさかんだったが、7 が木版の浮世絵版画を完成させると、大量にしかも安価に供給できるようになり、大きな人気を得た。

問(1) 空欄1 ~ 7 にあてはまる語句を、漢字で解答欄に記入しなさい。

問(2) 下線部①の「井原西鶴」の作品を下記の語群のなかから1つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

問(3) 下線部②の「近松門左衛門」の作品を下記の語群のなかから1つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

問(4) 下線部③の「尾形光琳」の作品を下記の語群のなかから1つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

[語群]

- |             |             |            |
|-------------|-------------|------------|
| (ア) 海国兵談    | (イ) 大和本草    | (ウ) 雪松図屏風  |
| (エ) 箕の小文    | (オ) 仮名手本忠臣蔵 | (カ) 燕子花図屏風 |
| (キ) 曽我物語    | (ク) 洛中洛外図屏風 | (ケ) 庭訓往来   |
| (コ) 花下遊楽図屏風 | (サ) 武道伝来記   | (シ) 武家事紀   |
| (ス) 義経千本桜   | (セ) 菅原伝授手習鑑 | (ソ) 見返り美人図 |
| (タ) 冥途の飛脚   | (チ) 国意考     | (ツ) 保津川図屏風 |
| (テ) 西域物語    | (ト) 群書類從    | (ナ) 山水図屏風  |

III 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(30点)

明治維新以降、日本政府は、欧米列強諸国による植民地化の危険を回避するために近代化の道を急ぐとともに、これらの欧米列強諸国に伍してアジア地域における日本の権益や領土を拡張するために、アジア地域への軍事的介入や侵略を継続的におこなった。日本は、列強間の複雑な利害関係を背景に、1894年8月に清国に宣戦布告し、その勝利によって、清国に朝鮮の独立を認めさせ、さらに、1 半島・台湾・澎湖諸島を割譲させた。1895年に台北に台湾を統治する2 を設置し、それ以降アジア・太平洋戦争で敗北するまで植民地支配をおこなった。

だが、1895年の三国干渉により1 半島を清国に返還せざるをえなくなり、<sup>①</sup>それが、1904年にロシアと開戦する主要な理由の一つとなった。日露戦争での勝利によって、日本は、韓国に対する指導権をロシアに認めさせた。また、ロシアが獲得していた3 と大連の租借権を譲渡させ、さらに、北緯50度以南の4 南半分の割譲と沿海州・カムチャツカ半島の漁業権などを獲得した。日本の韓国に対する植民地支配は、5 年8月の韓国併合条約にもとづいて、韓国を廃止し日本領の朝鮮とすることによって確立された。

日本と英國が清国・韓国に対する利益を相互に尊重し、他国との交戦時の厳正中立や参戦を相互に約束した1902年1月の日英同盟は、その後2回改定された。日本は、この日英同盟にもとづいて、1914年8月にドイツに宣戦布告し、第一次世界大戦に参戦した。ドイツと連合国との講和条約である1919年6月のヴェルサイユ条約により、中国の山東半島における旧ドイツの権益を継承し、赤道以北の6 の委任統治を行うことが認められた。

中国における権益の拡大を図る日本は、1931年9月18日に7 郊外で関東軍が引き起こした柳条湖事件をきっかけに新たな軍事行動を開始した。1932年3月<sup>③</sup>に清朝最後の皇帝である溥儀を執政とし、満州国の建国を宣言させ、9月の8 の締結によって、満州国における日本の権益と日本軍の無条件駐留を認めさせ、満州国を実質的な支配下においていた。さらに、日本は、華北や華中での軍事行動を強め、1937年には首都南京を占領し、蒋介石の国民政府を重慶に追いやった。だが、第二次国共合作もあり抗日運動は全土に広がり、日中戦争は泥沼化していった。

1940年1月に 9 条約が失効すると、日本は、石油、ゴム、ボーキサイトなどの重要資源の確保と、米英による蔣介石への援助ルートの切断などを意図して、南方進出を強めた。同年9月に、歐州とアジアにおける日本、ドイツ、イタリア3国の指導的地位を確認し、第三国からの攻撃に対する相互援助を約束した日独伊三国軍事同盟を結び、10 領インドシナに対して軍隊を進駐させた。これらによって、日米間の対立は深刻化し、日本の中国と 10 領インドシナからの全面的な無条件撤退や、<sup>④</sup> 三国同盟の実質的廃棄などを求めるアメリカのハル国務長官の強硬な提案を機に、日本はアメリカ、イギリスとの開戦を決断し太平洋戦争に突入していった。

以上の長きにわたる日本のアジア地域への侵略と米英を中心とする連合国との戦争は、日本の無条件降伏を求めるポツダム宣言の受諾によって1945年8月に終結した。その後の米ソ間の冷戦の開始や中国革命の進展、さらには朝鮮戦争の勃発などの新たな国際情勢に規定されて、<sup>⑤</sup> アメリカ主導で1951年9月にサンフランシスコ平和条約が調印された。だが、同日調印された日米安全保障条約により独立後もアメリカ軍が日本に駐留し続けることになった。

問(1) 空欄 1 ~ 10 に当てはまるもっとも適切な地名、国名、語句、年（西暦）を、解答欄に記入しなさい。ただし、同じ番号の空欄には同じ地名、国名、語句、年（西暦）が入る。

問(2) 下線部①に関して、干渉した3国のうちロシア以外の2国の国名を、解答欄に記入しなさい。

問(3) 下線部②でいう租借地とは、借り受けた他国にとって領土割譲と同様に独占的・排他的な管理特権をもつ地域を意味する。これに対して、たんに居住や貿易の権利が確保されるだけの地域は何と呼ばれるか。もっとも適切な語句を漢字で解答欄に記入しなさい。

問(4) 下線部③に関して、満州国の建国を画策した関東軍に対して、満州国の承認に反対した当時の首相の氏名を、漢字で解答欄に記入しなさい。

問(5) 下線部④に関して、強硬な提案の一つに、日本が1940年に南京に新たに樹立した新政権の否認を求める提案がある。この新政権の首班の氏名を、漢字で解答欄に記入しなさい。

問(6) 下線部⑤に関して、中国は主要な交戦国であったにもかかわらず、代表権をめぐる対立があったため、1949年に成立した中華人民共和国は、この講和会議には招かれなかった。日本と中華人民共和国との間で日中平和友好条約が結ばれたのはいつか。その年（西暦）を、解答欄に記入しなさい。

IV 以下の〔A〕・〔B〕の史料を読んで、下記の設問に答えなさい。(20点)

〔A〕

現内閣ハ一銀行 一商店ノ救済ニ熱心ナルモ、支那方面ノ我ガ居留民及対支貿易  
ニ付テハ何等施ス所ナク、唯々我等ノ耳ニ達スルモノハ、其ノ慘憺タル暴状ト、而  
シテ政府ガ弾圧手段ヲ用イテ、之等ノ報道ヲ新聞紙ニ掲載スルコトヲ禁止シタルコ  
トナリ。

問(1) 下線部①の内閣の首相名を漢字で解答欄に記入しなさい。

問(2) 下線部②、③の銀行名、商店名を漢字で解答欄に記入しなさい。

問(3) 下線部③に関して、この商店の番頭の名前として、最もふさわしいものを下記  
の選択肢から選び、解答欄に記号で答えなさい。

- (ア) 中島知久平 (イ) 久原房之助 (ウ) 鈴木文治 (エ) 金子直吉  
(オ) 武藤山治

問(4) 下線部③に関して、この商店は金融恐慌で倒産するが、この商店の社員が倒産  
後作った会社名として、最もふさわしいものを下記の選択肢から選んで、解答欄  
に記号で答えなさい。

- (ア) 日商 (イ) 伊藤忠商事 (ウ) 丸紅 (エ) 兼松  
(オ) 安宅産業

問(5) 下線部④に関して、この時の内閣の外相を漢字で解答欄に記入しなさい。

問(6) この史料は、枢密顧問官の伝記である。この人の名前として、最もふさわしい  
ものを下記の選択肢から選び、解答欄に記号で答えなさい。

- (ア) 伊東巳代治 (イ) 桂太郎 (ウ) 山県有朋 (エ) 田中義一  
(オ) 後藤新平

[B]

金の輸出禁止の為めに、我財界が歎くの如く不安定になって居りますから、一日も速やかに金解禁を実行しなければならぬのであります。併しながら今日の現状の儘では金の解禁は出来ないのであります。

問(7) この史料は、旧平価による金輸出解禁を断行した蔵相の発言である。蔵相の名前を漢字で解答欄に記入しなさい。

問(8) この蔵相の政策として正しい組み合わせを選び、解答欄に記号で答えなさい。

- (ア) 財政拡大 物価引き上げ 円の切り下げ
- (イ) 財政緊縮 物価引き上げ 円の切り上げ
- (ウ) 財政拡大 物価引き下げ 円の切り下げ
- (エ) 財政緊縮 物価引き下げ 円の切り上げ
- (オ) 財政拡大 物価引き上げ 円の切り上げ
- (カ) 財政拡大 物価引き下げ 円の切り上げ

問(9) 『東洋経済新報』主幹として旧平価による金輸出解禁に反対した人が戦後、首相となる。この人の名前を漢字で解答欄に記入しなさい。